

2019年3月13日

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 猪 口 雄 二
医療事故調査等支援担当委員会
委員長 飯 田 修 平

2019年度 第1回「医療事故調査制度への医療機関の対応の現状と課題」研修会 開催のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

医療の安全確保は、病院団体、職能団体、医療機関および医療従事者に課せられた極めて重い責務であります。しかし、重大な医療事故を経験することはまれであり、また、医療事故への対応が標準化されていないので、事故発生後の対応は困難です。

そこで、平成23・24年度厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業「医療事故発生後の院内調査の在り方と方法に関する研究」を実施し、その成果を『院内医療事故調査の指針』として出版しました。同指針は、重大な医療事故経験の少ない病院が、事故の翌日から利用できることを目的としており、いつ、どこで、誰が、何をすべきかを時系列に沿って明確に記載しています。

厚生労働省の「医療の質の向上に資する無過失補償制度等の在り方に関する検討会」と「医療事故に係る調査の仕組み等のあり方に関する検討会」において院内事故調査に関して検討されました。これを受けて、平成26年の医療法改正において、診療に関連する予期しない死亡事例を院内調査すると共に、医療事故調査・支援センターに報告することが義務づけられ、平成27年10月より施行されることになりました。これに対応するために、平成26年度には「診療行為に関連した死亡の調査の手法に関する研究」（研究代表者 西澤寛俊）で院内事故調査のガイドラインに関する研究を行いました。平成27年5月、ガイドラインとしての省令・通知が交付されたことを受け、『院内医療事故調査の指針 第2版』を出版しました。具体的な院内医療事故調査の方法が分からないという声が多かったので、平成29年4月、『院内医療事故調査の考え方と進め方』を出版しました。

平成27年度から毎年、本研修会を開催し盛況を博しましたので、2019年度も各病院が院内事故調査を円滑に実施するための考え方と方法を習得することを目的に、本研修会を開催することにいたしました。

本研修会は「医療安全管理者養成講習会」（全日本病院協会・日本医療法人協会共催）の継続認定の研修会に該当します。早期に定員に達することが予想されます。お早目にお申し込み下さい。

業務ご繁忙中のことと拝察いたしますが、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

敬具

第1回「医療事故調査制度への医療機関の対応の現状と課題」研修会
実施要領

1. 主 催：（公社）全日本病院協会

2. 開催日時：2019年6月28日（金）13:00～18:00

3. 会 場：「全日本病院協会（大会議室）」

東京都千代田区神田猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F

JR 総武線・都営三田線「水道橋」駅下車 徒歩4分

TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

アクセスQRコード



4. プログラム（予定・一部変更の可能性あり）：

開始	終了	概 要	講師・演者（敬称略）
13:00	13:05	開会挨拶	全日本病院協会 常任理事 飯田修平
13:05	13:15	趣旨説明	練馬総合病院 理事長・院長 飯田修平
13:15	14:15	医療事故調査制度の概要（法令・省令・通知）	厚生労働省医政局総務課 医療安全推進室
14:15	14:25	[休憩]	
14:25	14:55	全日本病院協会の対応 院内医療事故調査の指針	全日本病院協会 常任理事 飯田修平
14:55	15:15	事故を疑う死亡事例発生後の対応 —院内体制整備と管理者の判断—	ひたちなか総合病院 名誉院長 永井庸次
15:15	15:25	[休憩]	
15:25	16:05	院外医療事故調査委員の役割	東邦大学医学部 教授 長谷川友紀
16:05	16:45	医療提供側の弁護士の立場から	宮澤潤法律事務所 所長 宮澤 潤
16:45	16:55	[休憩]	
16:55	17:55	パネル討議	司会： 練馬総合病院 理事長・院長 飯田修平
17:55	18:00	閉会挨拶	全日本病院協会 常任理事 飯田修平

5. 参加料：1名 会員10,800円（税抜価格10,000円）

1名 非会員16,200円（税抜価格15,000円）

6. 定 員：100名

7. 申込方法：

《WEB で申込みの場合》

- ①全日本病院協会ホームページ(<https://www.ajha.or.jp/>)より「教育研修」を選択し、本研修の申込み画面をお開き下さい。
※スマートフォンをお持ちの方は右記 QR コードよりアクセス可能です。
※すでに定員に達している場合お申込みいただけない場合がございます。
- ②研修申込み画面より必要事項を入力し、受講者情報を送信してください。
※送信後、ご登録頂いたメールアドレスへ自動返信メールが届きます。
- ③申込受理後、ご登録のメールアドレスへ振込先等を記載した申込確認メールが届きます。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。

お申込み用 QR コード



※お手持ちのスマートフォン等で読み取ると直接申込フォームへアクセスできます。

《WEB 以外での申込みの場合》

- ①WEB 以外でお申込みの場合は FAX での申込となります。＜別紙 2＞申込書に必要事項をご記入のうえ FAX 03-5283-7444 にてお申し込み下さい（必ずメールアドレスの記載をお願いします）。
- ②申込書の情報を事務局で WEB システムに入力後、ご登録のメールアドレスへ到着確認メールをお送りします。
- ③申込受理後、ご登録のメールアドレスへ振込先等を記載した申込確認メールが届きます。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。

※申込後、1 週間経過いたしましてもメールの返信が無い場合は、大変お手数ございますが、下記お問合せのメールアドレスまでご連絡ください。

8. 参考図書：各出版社 HP 等から各自でご購入ください。

『院内医療事故調査の指針 第 2 版』（2015・メディカ出版）

『院内医療事故調査の考え方と進め方』（2017・じほう）

9. 締 切 日：2019 年 6 月 17 日（月）（定員に達し次第、締切となります）

10. 取り消し等：登録情報や参加者の変更、キャンセルにつきましては、下記お問合せのメールアドレスまでご連絡ください。

※ご入金後の参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。資料の発送をもってかえさせていただきます。

11. お問合せ：(公社)全日本病院協会事務局 医療安全担当（上田・中込） 東京都千代田区神田猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7 F E-mail：jikocyouusa@ajha.or.jp

12. そ の 他：ご宿泊、交通につきましては各自ご手配願います。

参加者の個人情報、適切に処理し、本研修の目的以外には使用しません。

< 別紙 1 >

会場案内図



研修会名：第1回「医療事故調査制度への医療機関の対応の現状と課題」研修会

日 時：2019年6月28日（金）13:00～18:00

会 場：（公社）全日本病院協会大会議室

JR 総武線・都営三田線「水道橋」駅下車 徒歩4分

東京都千代田区神田猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7F

アクセス QR コード



< 別紙 2 >

第 1 回「医療事故調査制度への医療機関の対応の現状と課題」研修会
参加申込書
<申込締切 6月17日(月)>

※原則は WEB より申込み下さい。WEB で申し込めない場合のみ、本申込書に
必要事項をご記入のうえ FAX よりお申込ください。

F A X 0 3 - 5 2 8 3 - 7 4 4 4

※楷書にて正確にご記入ください

病院名			
住 所	〒 —		
TEL	()	—	
FAX	()	—	
メールアドレス ※必須	※記入なしの場合は無効となります。		
参加者	氏 名	職 種	所属部署・または、役職

【申込書送付先・問合せ先】

公益社団法人全日本病院協会事務局（担当：上田・中込）

〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F

E-mail : jikocyousa@ajha.or.jp

※複数名お申し込みの場合は、本申込書をコピーし、1名につき1通の申込書でお申し込みをお願いいたします。

※研修会申込者の個人情報は、本研修会の実施に関する目的にのみ使用いたします。

※事務局にてご申込内容確認後、メールにて「研修会参加確定の連絡・参加費振り込みのお願い」をお送りいたしますので、送信された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。なお、参加申し込み後、1週間たっても研修会参加確定の連絡・参加費振り込みのお願いのメールが届かない場合は、上記問合せ先に記載されているメールアドレスまでご連絡ください。

※参加料のご入金確認をもって、参加申込手続き完了とさせていただきます。